

市民の日記念献立



このすし ふきあげまち かわさとまち し ちょう がっぺい がつ しみん ひ
鴻巣市では、吹上町・川里町の1市2町が合併した10月1日を「市民の日」として定めています。

しみん ひ し れきし ふ かえ あいちゃく ほこ しょうらい おも
「市民の日」は、市の歴史を振り返り、愛着と誇りをもち、さらには将来を思い描く日とされています。

しみん ひ きねん しないしょうちゅうがっこう きゅうしょく ていきょう こうのすし ない
そんな「市民の日」を記念して、市内小中学校の給食で提供される、鴻巣市内でとれた地場産の食材や鴻巣市にゆかりの深いものを取り入れた献立が「市民の日記念献立」です。

はなびどん このす花火丼

まいとし がつ ひら
毎年10月に開かれるこのす花火大会の花火をイメージしたどんぶりです。

うえ はなび いろど とり
ごはんの上を花火が彩るように鶏そぼろ・錦糸卵・細切りかまぼこ・ほうれん草などの具を盛りつけましょう。



なし 梨ゼリー

こうのす ない じょうこう なし さいばい
鴻巣市内の常光地域では梨が栽培されています。それにちなんで、デザートは梨のゼリーです。



かわはば 川幅ゆばのすまし汁

「ゆば」とは、何か知っていますか？大豆を水に浸してすりつぶし、煮詰めた汁をこすと「豆乳」ができます。その「豆乳」を温めると表面にできる膜が「ゆば」です。給食で登場することが少ない食材ですが、たんぱく質たっぷりの食べ物です。

こうのすし よしみまち あいだ なが あらかわ かわはば にほんいち
鴻巣市と吉見町の間を流れる荒川の川幅が2,537メートルあり、日本一であることにちなみ、今日の給食では幅の広いゆばを使ってお吸い物に仕上げています。「ゆば」、味わって食べてみてください。



しみん ひ きねん こんだて ◆市民の日記念献立◆

むぎ
麦ごはん

はなびどん く
このす花火丼の具
かわはば じる
川幅ゆばのすまし汁
ぎゅうにゅう
牛乳

10月7日（水）
または
10月15日（木）
の給食です。

鴻巣市
メインキャラクター ひなちゃん

